

葉山町とのごみ処理の連携 に関する市民説明会

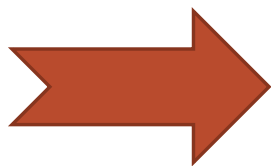
2016年8月7日

逗子市
資源循環課・環境クリーンセンター

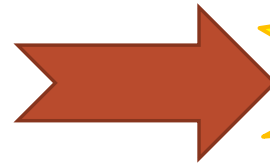
社会的背景

Q どうして連携する必要があるの？

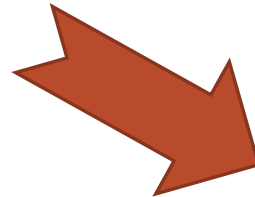
大量生産
大量消費



大量の
ごみ



最終処分場
の問題



ダイオキシンの
問題



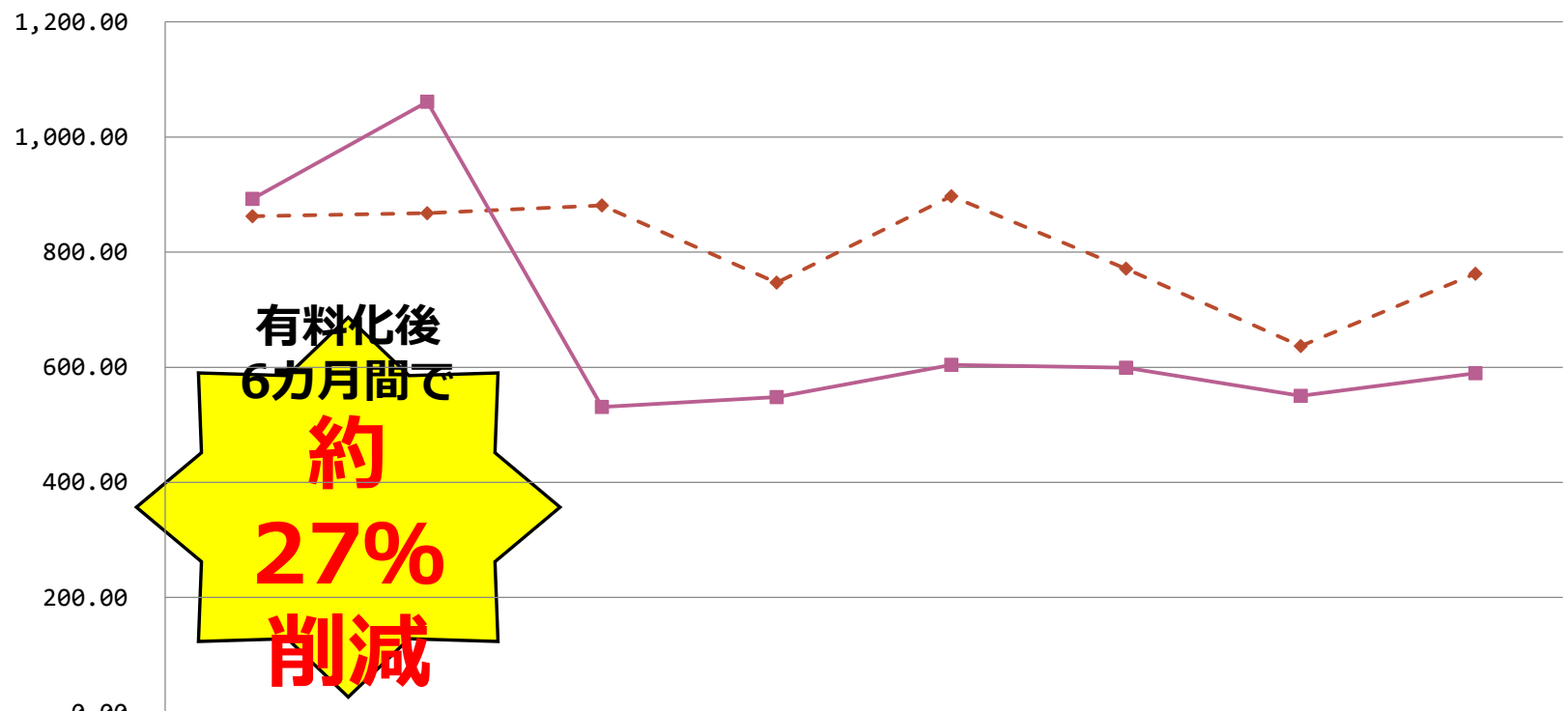
国による広域化の推進

- ダイオキシン削減対策
- 焼却残渣の高度処理
- マテリアルリサイクルの推進
- サーマルリサイクルの推進
- 最終処分場の確保対策
- 公共事業のコスト縮減

逗子市の課題

- 破砕処理施設等々、老朽化した施設の再整備について、今後大きな支出を伴う。
- 最終処分場の残余容量の問題
- さらなる減量化・資源化

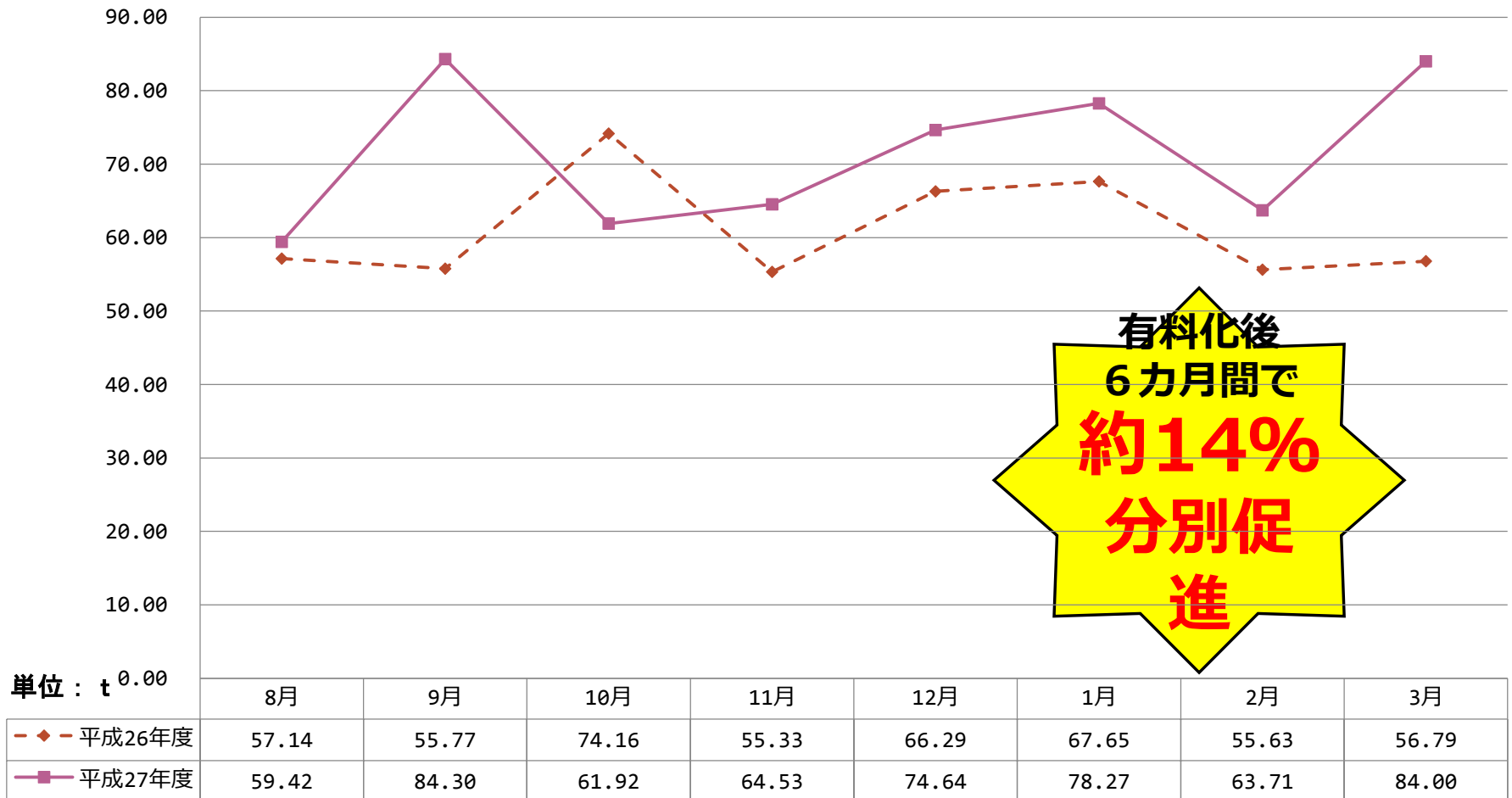
ごみ収集量の比較（燃やすごみ）



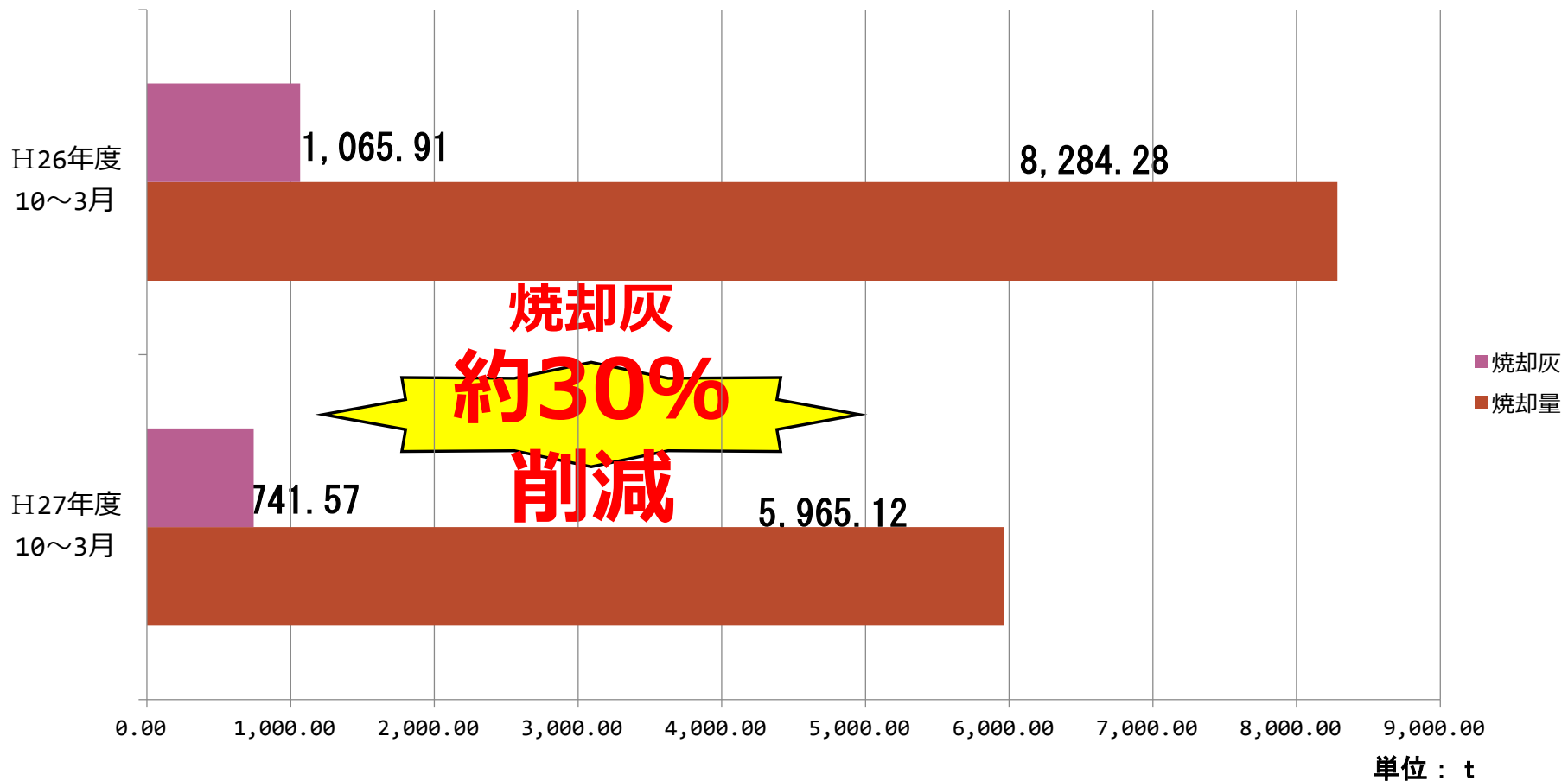
単位：t

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
—◆— 平成26年度	862.35	867.62	881.22	747.10	897.21	771.33	636.86	762.47
—■— 平成27年度	892.56	1,061.34	531.10	548.16	604.22	599.18	550.32	589.74

ごみ収集量の比較（容器包装プラ）



ごみ焼却量及び焼却灰の量の比較

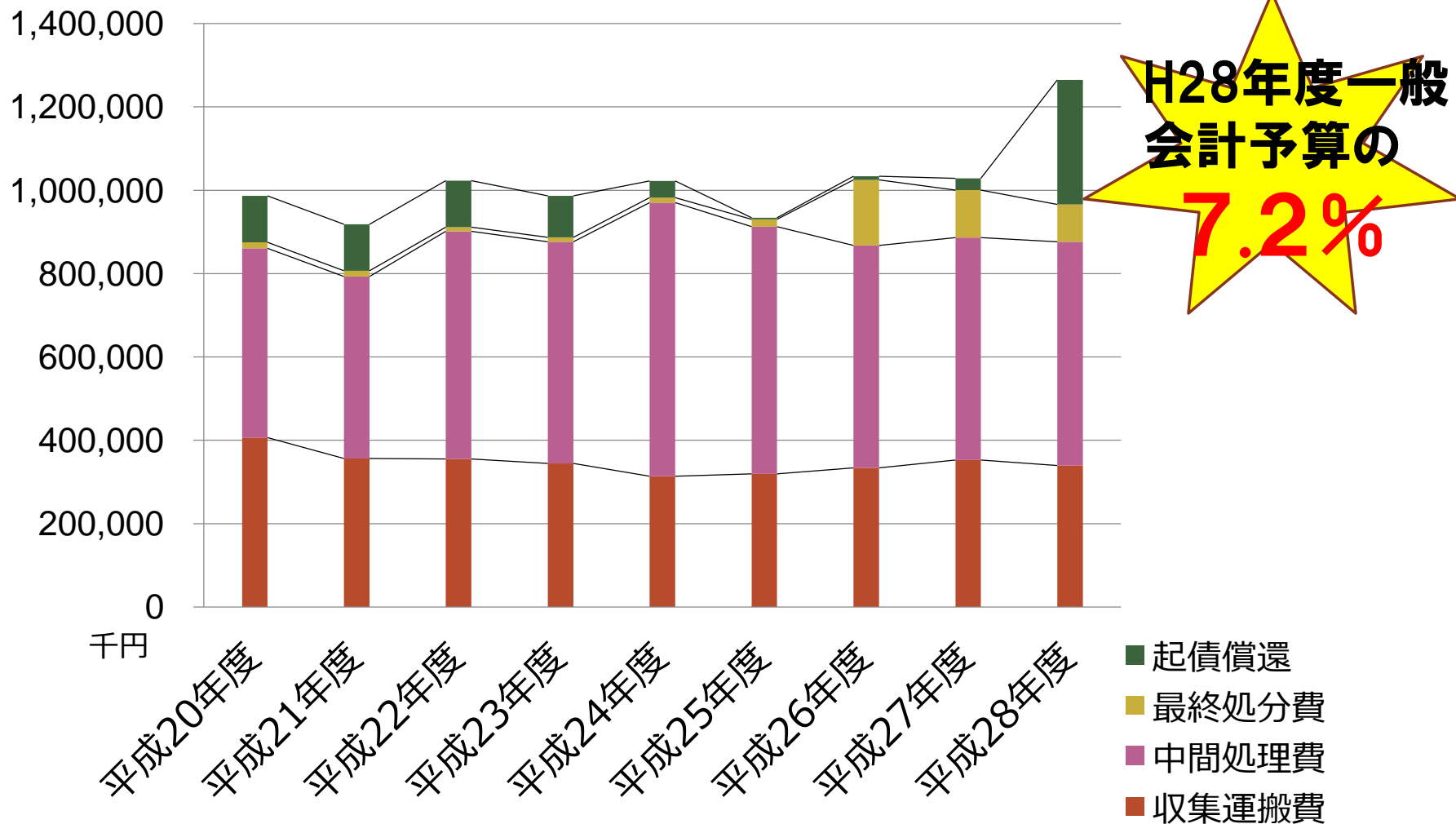


ごみ処理の広域化のメリット

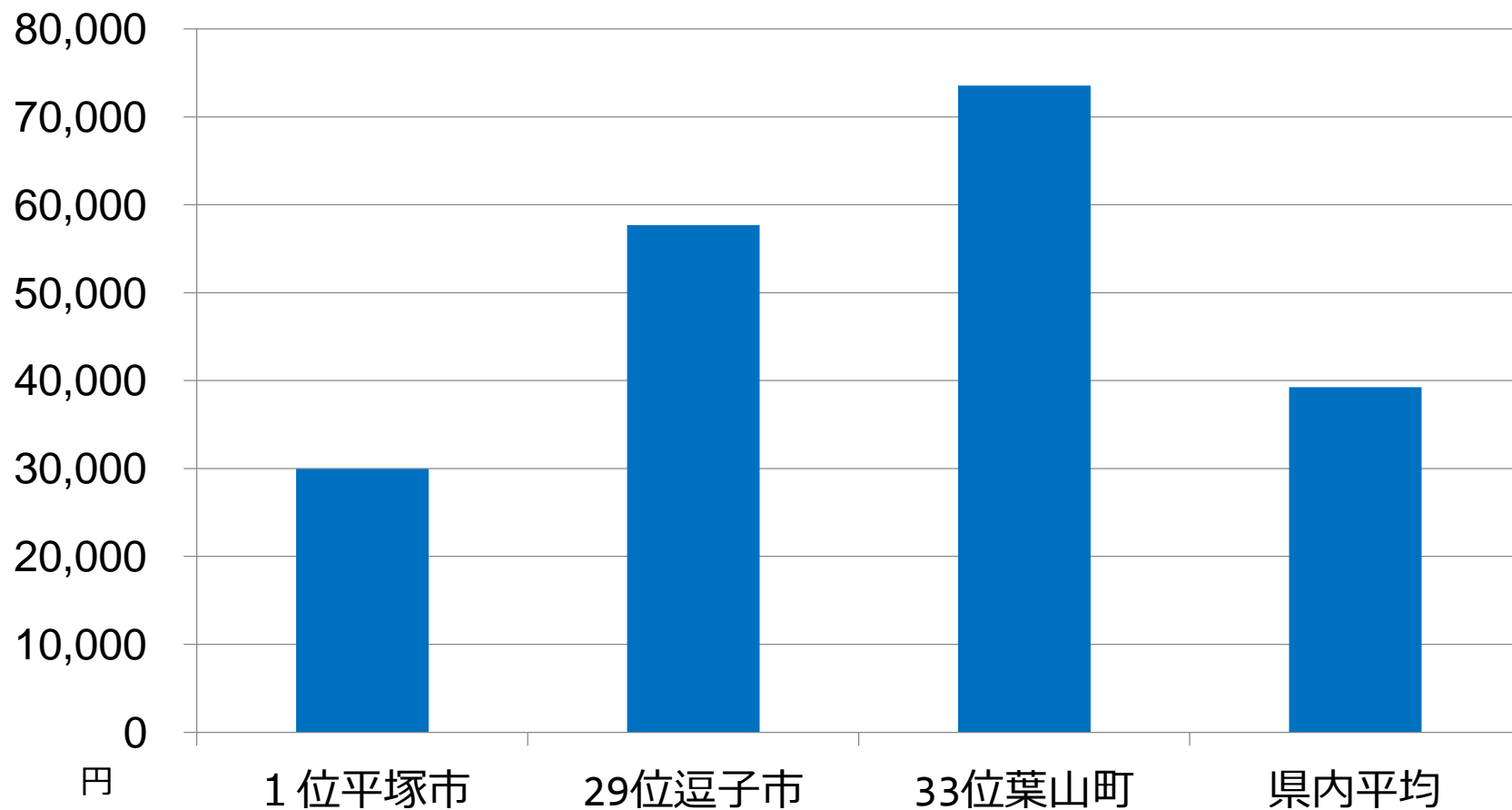
- ごみ処理経費の縮減
- リサイクルの推進
- 災害時・緊急時の相互協力



ごみ処理の経費について



県内の1t当たりごみ処理費 (H26年度)



資料：平成26年度神奈川県一般廃棄物処理事業の概要

逗子市の1t当たり経費

	年間経費	年間処理量	1t当たり
平成26年度	1,033,880 千円	19,879トン	52,008円
平成27年度	1,028,271 千円	16,766トン	61,330円

※年間経費は起債の償還を含む。

※年間処理量は委託資源回収量及び集団回収量を除く。

本市のこれまでの広域化の経過①

- **平成10年3月** 神奈川県ごみ処理広域化計画
- **同年7月** 横須賀三浦ブロックごみ処理広域化協議会設置
- **平成18年1月** 横須賀三浦ブロック広域連合設立準備協議会解散
- **同年2月** 鎌倉市・逗子市ごみ処理広域化検討協議会設置
- **同年4月** 覚書を締結
- **平成22年2月** 2市覚書を解除し、今後の協議についての確認書を取り交わす

本市のこれまでの広域化の経過②

- **平成28年5月**新たに葉山町を加え、鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化検討協議会を設置
- **同年7月** 覚書の締結

2市1町 覚書の内容

1 基本理念

2市1町は、資源の無駄をなくし、環境負荷の少ない循環型社会の形成に資するゼロ・ウェイストの実現を目指します。

2市1町 覚書の内容

2 基本方針

基本理念を踏まえ、以下に方針を示します。

- (1) 2市1町は、ごみ処理の広域連携及び「ごみ処理広域化実施計画」の策定について協議を進めます。

2市1町 覚書の内容

(2) 2市1町は、ごみの減量と資源化に関し、環境面、財政面を考慮した効率的かつ効果的な推進を図るため、広域連携による適正かつ持続可能な廃棄物処理システムの構築を目指します。

2市1町 覚書の内容

(3) 2市1町は、安定的かつ、計画的なごみ処理を連携して行うとともに、災害時や緊急事態等における適正なごみ処理体制の実現を目指し、既存施設における共同処理の可能性を協議・検討し、早期実施に取り組みます。

なお、可燃ごみの焼却処理は、施設の稼働状況や災害時等の適正処理の観点から、当分の間、鎌倉市の既存施設とこれに代わる現在計画中の新施設及び逗子市の既存施設の2施設で処理を行っていきます。

2市1町 覚書の内容

- (4) 2市1町は、可燃ごみの多くを占める生ごみの減量・資源化を共通の課題とし、連携し取り組みを進めます。

本年7月29日に締結式を行いました



葉山町との連携

逗子市

- 燃やすごみ
- 容器包装
プラスチック

破碎処理施設

葉山町

- 植木剪定枝
- し尿の処理

生ごみ資源化施設

葉山町との連携

平成27年度 年間処理量 (概数)

	逗子市	葉山町
燃やすごみ	13,000トン	6,000トン
容器包装プラスチック	660トン	570トン
植木剪定枝	1,600トン	1,800トン
し尿	330k1	9,800k1

逗子市の処理量について

「燃やすごみ」は、平成27年10月から有料化が開始された。平成28年度の燃やすごみ量は10,000～11,000トンと推計される。

「植木剪定枝」は、平成27年10月からステーション収集が開始された。平成28年度の植木剪定枝量は2,100～2,200トンと推計される。

葉山町との連携

まずは、葉山町の「燃やすごみ」の試行的な受け入れを行う予定です。

「容器包装プラスチック」、「植木剪定枝」、「し尿」については、協議を進め、協議が整った品目から、順次共同処理を進めていく予定です。

葉山町との連携

「燃やすごみ」の受入想定量

試行段階では、1日あたり、約10～20トンの受け入れを行う予定です。

葉山町との連携

「燃やすごみ」の搬入車両

搬入車両は、脱着ボディーコンテナ車を想定しています。

試行段階の受入量の場合、脱着ボディーコンテナ車が1日2往復と予測されます。

また、パッカー車での搬入も試行予定です。

葉山町との連携

脱着ボディーコンテナ車（イメージ）



葉山町 パッカー車



葉山町との連携

搬入車両の運行ルート

搬入車両の運行ルートについては、池子十字路を經由し、県道金沢逗子線を通るルート設定が考えられるため、大型車の通行については、逗子警察との協議を進めていきます。

環境クリーンセンターの概要

□ 焼却施設

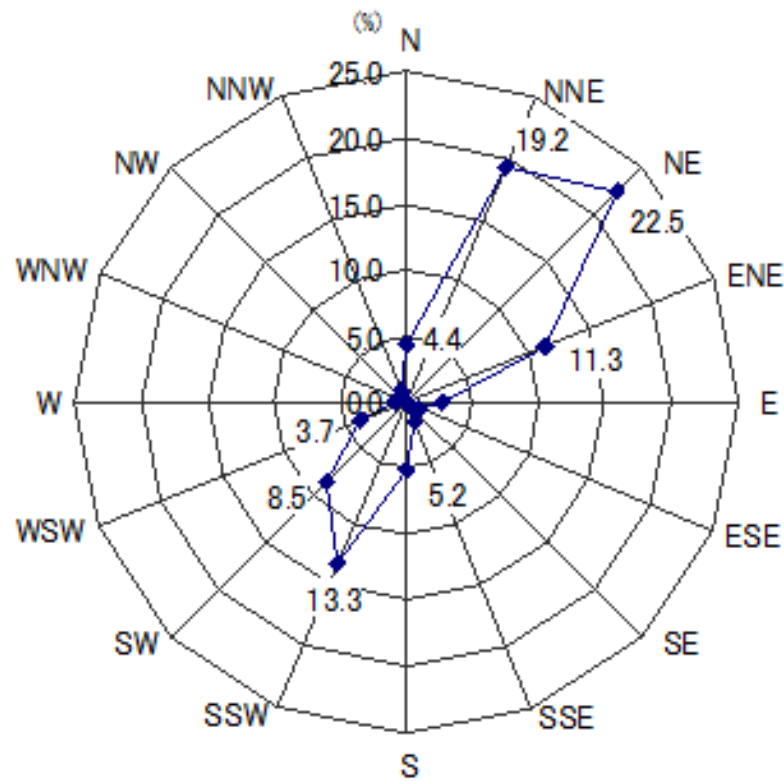
- ・ 施設規模： 140 t / 日 (70 t / 24 h × 2 基)
- ・ 処理方式： 全連続燃焼式焼却炉

<施設稼働実績>

年度		測定データ				規制基準値
		24	25	26	27	
焼却ごみ量 t/年		10,053	12,510	16,831	13,212	-
排ガス中の濃度	硫黄酸化物 m ³ N/h	0.01 ~ 0.48	<0.01 ~ 0.32	<0.01 ~ 0.78	0.01 ~ 0.39	3.37
	ばいじん g/m ³ N	0.001 ~ 0.005	0.002 ~ 0.006	<0.002 ~ 0.004	0.001 ~ 0.004	0.15
	塩化水素 mg/m ³ N	1 ~ 98	13 ~ 30	1 ~ 99	1 ~ 320	700
	窒素酸化物 ppm	90 ~ 130	160	140 ~ 160	120 ~ 160	250
	ダイオキシン類 ng-TEQ/m ³ N	0.047	0.065	0.004 ~ 0.028	0.023 ~ 0.058	5

環境クリーンセンターの周辺環境に及ぶ影響について（大気質）

□ 周辺気象



□ 周辺大気質 (平成26年度)

二酸化硫黄

測定局	年平均値 (ppm)	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合		日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		1時間値の最高値 (ppm)	環境基準
		(時間)	(%)	(時間)	(%)		
逗子市役所	0.003	0	0	0	0	0.019	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
鎌倉市役所	0.002	0	0	0	0	0.015	
三浦市城山	0.002	0	0	0	0	0.015	

(注) 逗子市のデータは平成24年度。

二酸化窒素

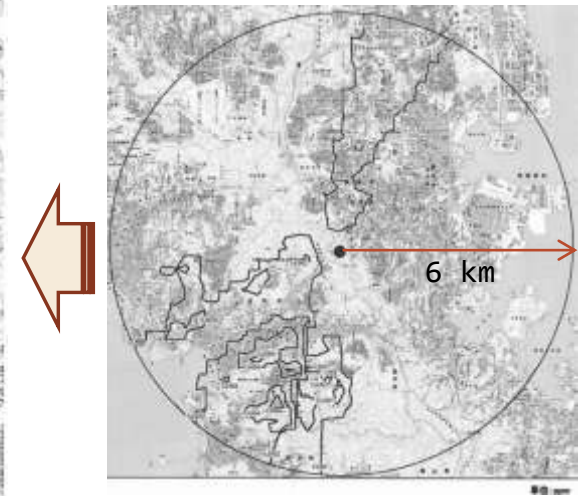
測定局	年平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)	日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		環境基準
			(時間)	(%)	(時間)	(%)	
逗子市役所	0.012	0.068	0	0	0	0	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
鎌倉市役所	0.012	0.067	0	0	0	0	
三浦市城山	0.011	0.056	0	0	0	0	

浮遊粒子状物質

測定局	年平均値 (mg/m ³)	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数とその割合		1時間値の最高値 (mg/m ³)	環境基準
		(時間)	(%)	(時間)	(%)		
逗子市役所	0.020	0	0	0	0	0.104	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
鎌倉市役所	0.021	0	0	0	0	0.105	
三浦市城山	0.027	1	0	0	0	0.246	

* 環境基準:人の健康の保護及び生活環境の保全のついで維持されることが望ましい基準。

長期平均着地濃度予測図 (ダイオキシン類)



項目	最大着地濃度
二酸化硫黄	ppm 0.0002
浮遊粒子状物質	mg/m ³ 0.00003
窒素酸化物	ppm 0.0007
ダイオキシン類	pg-TEQ/m ³ 0.003

(注) ダイオキシン類環境基準
 : 年平均値が0.6 pg-TEQ/m³以下

葉山町との連携

平成28年逗子市議会第3回定例会（9月）に、歳入補正予算（案）を提案したいと考えています。

まだ、決まっていないこともありますが、市民の皆様へ情報を細かく発信しながら、葉山町とのごみの共同処理に向けた協議を進めていきます。

葉山町との連携

F I N